テセントリク®による治療を受けられる方へ

投与スケジュール

1日目	2日目以降
テセントリク®	休薬期間
点滴	

1コース（3週間）

3週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※　個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

点滴中～投与後24時間	●インフュージョンリアクション	
治療期間中 （比較的早期に発現）	●皮膚障害 ●大腸炎	●甲状腺機能障害 ●肝機能障害
治療期間中	●間質性肺炎 ●神経障害	●1型糖尿病 ●重症筋無力症

◇インフュージョンリアクション
点滴中や投与後24時間以内に、発熱、悪寒、発疹、かゆみ、呼吸困難などの症状が起こる場合があります。
動悸がする、発疹が出てかゆい、熱っぽさを感じるなどがあった場合はすぐにお知らせください。

◇間質性肺炎
息切れ、空咳、発熱などが現れたらすぐに受診してください。

◇重症筋無力症
手足に力が入らない、繰り返し運動で疲れる、ものが二重に見える、まぶたが重くなるなどの症状が出たら、受診してください。

◇大腸炎
大腸の粘膜が傷んで、下痢などが起こりやすくなります。
持続する腹痛やひどい下痢が続いたり、血の混じった便が出たりする場合は受診してください。また、自己判断による下痢止めの使用は避けてください。

◇副腎機能障害
意識が薄れる、吐き気がする、体がだるい、食欲がない、むかむかするなどの症状が現れたら、受診してください。

◇肝機能障害
皮膚や白目が黄色い、体がだるいなどの症状が現れたら、受診してください。

◇甲状腺機能障害
いつもより疲れやすい、体重が急に増える・減る、いらいらしたり物忘れしたりしやすくなるなどの症状が現れたら、医療スタッフに連絡してください。

◇1型糖尿病
いつもよりのどが渇く、体重が減る、水分を多くとるようになるなどの症状が現れたら、受診してください。

◇静脈血栓塞栓症
息苦しい、皮膚や爪・唇が青紫色になる、足がむくむ、などの症状が現れたら、受診してください。
水分をしっかりとり、長時間同じ姿勢はとらないようにしましょう。

◇皮膚障害
発疹、かゆみ、白斑が現れることがあります。まれに皮膚や粘膜など、全身に広がるような重度の皮膚症状が起こることがありますので、このような症状があったら、医療スタッフに連絡してください。

◇神経障害
足がしびれて歩きにくい、細かな作業がしづらい、感覚が鈍くなる、手足が刺すように痛いなどの症状が現れることがありますので、このような症状があったら、医療スタッフに連絡してください。

文責：岐阜市民病院薬剤部　TEL: 058-251-1101